


不活性ガス 消火設備 二酸化炭素



 **ご注意** 商品の仕様およびデザインは改良等のため予告なく変更する場合があります。
ご使用の際は取扱説明書をよく読みの上、正しく安全にお使いください。



守り続けて1世紀、確かな技術で火災からお守りします。

不活性ガス(二酸化炭素)消火設備は、自動倉庫や駐車場といった広範囲な空間をはじめ、印刷機械などの局所的な対象物に至るまで、さまざまな分野で採用されている消火能力が高い消火設備です。二酸化炭素を放出することにより酸素濃度を低下させることで窒息消火を行うほか、補助的に放出時の気化熱による冷却効果も期待でき、迅速な消火が可能です。

不活性ガス(二酸化炭素)消火設備の特長

- 浸透性に優れ深部の火災も効果的に消火
- 消火剤で対象物を汚損せず設備の復旧が容易
- 電気絶縁性が高く電気設備の火災に最適
- 放出時の気化熱による冷却効果が期待できる
- 油類、金属類、電気絶縁物などに化学変化を生じさせない
- 化学的に安定しているため長期保存が可能
- 凍結の心配がなく寒冷地でも使用可能

消火剤として利用する二酸化炭素は石油精製工場で発生する炭酸ガスを精製し再利用することで、地球環境保護に貢献しております。

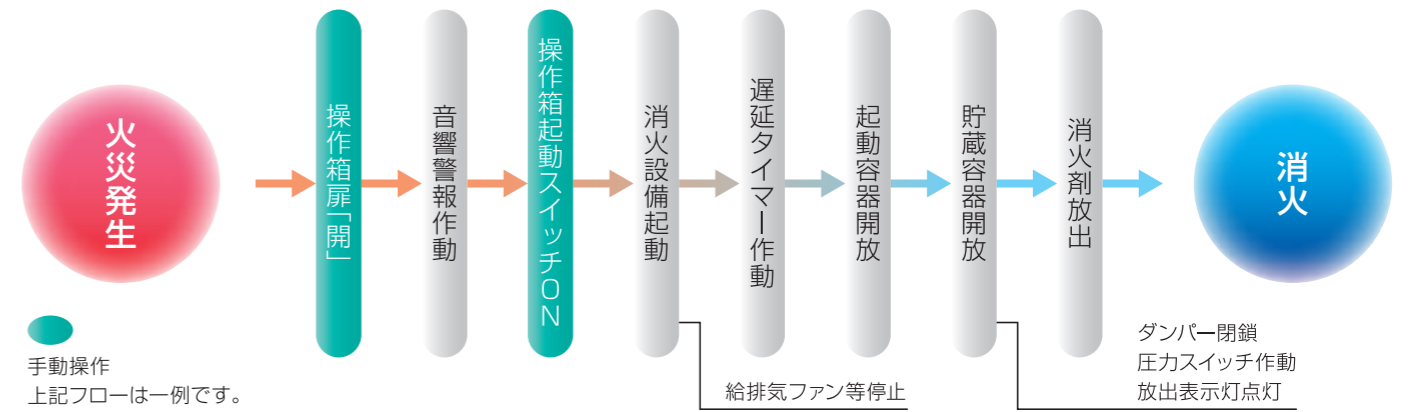
おもな設置対象

グラビア印刷機	塗装ブース
ラミネーター	圧延機
コーター	冷蔵庫・冷凍庫
危険物立体自動倉庫	立体駐車場 など



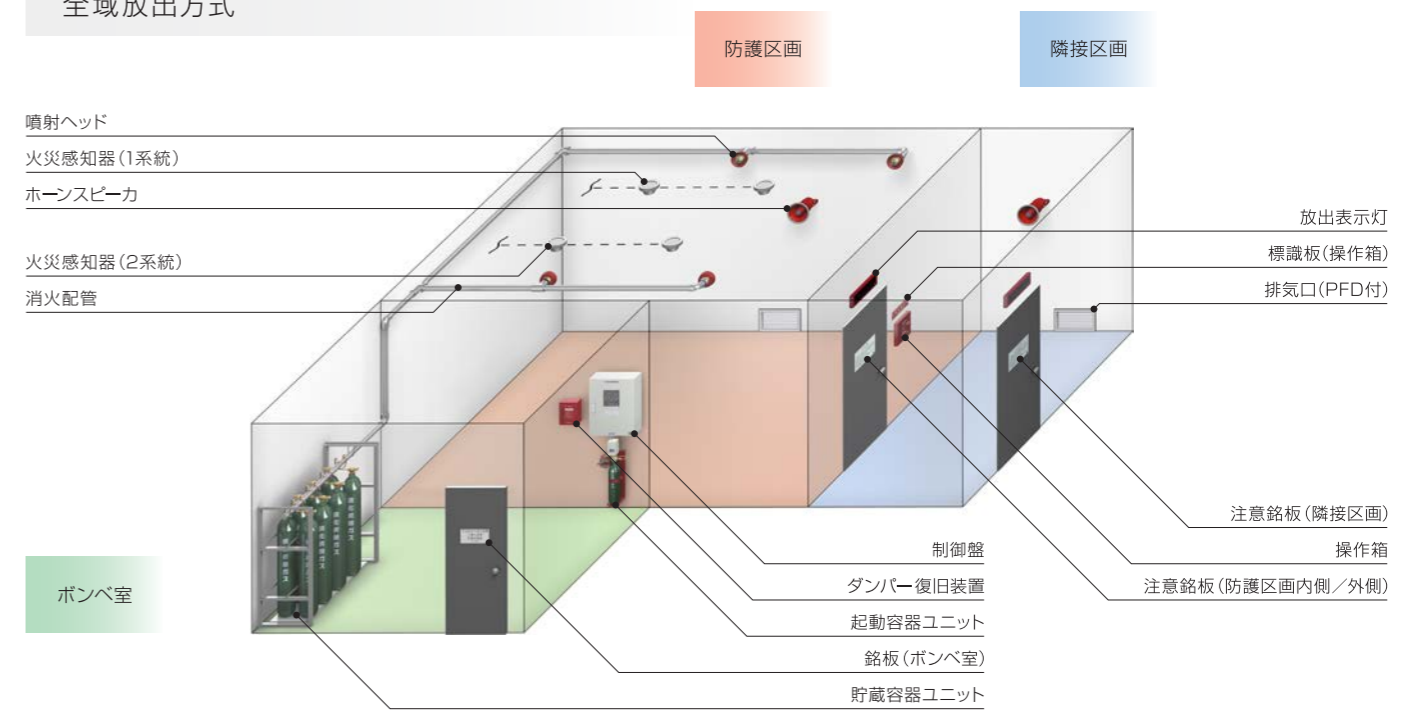
危険物倉庫

作動フロー



システム構成

全域放出方式



局所放出方式(乾燥機・排気ダクトを含む印刷機の例)

